

社長からのメッセージ

— 2019年度上期 —

TOTOKU
東京特殊電線株式会社
丸子事業所

2019年12月6日

東京特殊電線株式会社

投資家の皆様へ

2019年度上期は、連結売上高86億円（前年度比△9.6%）、連結営業利益10億円（同比△12.7%）という残念な結果になりました。

当社としましては、拡販活動等最大限の改善策を講じましたが、米中経済摩擦等の外部要因の影響を免れることが出来ず、このような決算となりました。昨年度の4Qに大幅に売り上げ減になり、今年度に入り若干改善しましたが、低調な流れが変わることはありませんでした。



投資家の皆様へ

個別の製品群においても全般的に低調で、特にケーブル関係、三層絶縁電線、コンタクトプローブ、焼付線の減少が大きく、全体売上・営業利益大幅減少の最大要因となりました。

今下期に入っても大きな変化はなく、19年度見込みも下方修正せざるを得ず、はなはだ遺憾に感じております。来期につきましては、希望的観測かもしれませんが、若干の需要回復があるのではないかと期待しております。出来る限りの改善を図り、投資家の皆様のご期待に副えるよう努力してまいります所存です。

取締役社長

鈴木義博

